平成２９年度

茨城大学大学院農学研究科（修士課程）

１０月入学第２次学生募集要項

一　　般　　入　　試
社 会 人 特 別 入 試
外国人留学生特別入試

茨城大学大学院農学研究科

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１
電　　話　　０２９－８８８－８５１９

目　　次

茨城大学大学院農学研究科修士課程の教育目的とアドミッションポリシー・・ 1

学生募集要項

［一般入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
７．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

［社会人特別入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
７．教育方法の特例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
８．長期履修学生制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
９．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

［外国人留学生特別入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
７．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

○　事前審査（出願資格認定審査）について・・・・・・・・・・・・・・・・・15
○　個別の入学資格審査（出願資格審査）について・・・・・・・・・・・・・15
○　個人情報の取り扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
○　入学試験個人成績の開示について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

研究概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

各種様式・その他
１．志願者名票〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
２．受験票・写真票〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
３．志望理由書〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
４．コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

茨城大学大学院農学研究科修士課程の
教育目的とアドミッションポリシー

【教育目的】

２１世紀に求められる環境と調和した人類の持続的発展のために、農学を基盤とした食料・生命・環境に関する幅広い基礎知識と専攻分野における高度な専門知識・技術及び研究開発能力を備え、地域・国際社会で自立的に問題解決ができる力を持った人材の養成を目的としています。

【アドミッションポリシー】

農学あるいは関連する分野における基礎学力を有し、明確な目的意識と旺盛な探求心を持って食料・生命・環境に係わる専門知識・技術の学習と研究を進めようとする意欲を持った学生を求めています。

農　学　専　攻

アジア展開農学コース

【教育目標】

生物生産の高度化や食品の安全に関わる知識と技術を学び、グローバル、特にアジアの農業生産力の向上と安定的な食料供給に貢献できる高度専門職業人を育成します。

※このコースでは、全ての授業が英語により開講されます。

実践農食科学コース

【教育目標】

分子レベルから個体に至るまでの生命現象の本質を学び、生物固有の能力を活かしたモノづくりや健康で豊かな人間生活を創造する食料・食品開発を担う高度専門職業人を育成します。

応用植物科学コース

【教育目標】

植物生産に係る技術や防疫、品種開発、利用などについて専門的に学び、先端的農業技術の開発などを通じて２１世紀の持続可能社会の発展を担う高度専門職業人を育成します。

地域共生コース

【教育目標】

環境保全や社会基盤整備、社会構造などの知識や分析手法を専門的に学び、地域や国際社会と連携しながら環境と調和した２１世紀の持続可能社会の発展を担う高度専門職業人を育成します。

平成２９年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学一般入試第２次学生募集要項

日本の大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生は，一般入試を受験することになるので注意すること。

１．募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。
２．募集人員の中には，社会人特別入試（若干名）を含む。詳細については，７ページ以降を参照のこと。
３．日本の大学ではない大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生の場合は，外国人留学生特別入試学生募集要項（１１ページ以降）による。

２．出願資格

出願資格は以下の（１），（２）を満たしている者とする。

（１）**TOEFL，TOEIC，IELTS試験のいずれか一つを受験していること（受験時期は問わない）**

（２）次の各号のいずれかに該当すること。

① 大学を卒業した者及び平成２９年９月卒業見込みの者

② 学校教育法第１０４条第４項の規定により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成２９年９月までに授与される見込みの者

③ 外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者及び平成２９年９月までに修了見込みの者

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び平成２９年９月までに修了見込みの者

⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成２９年９月までに修了見込みの者

⑥ 文部科学大臣が指定した者

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成２９年９月までに修了見込の者

⑧ 外国の大学その他の外国の学校において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成２９年９月までに授与される見込みの者（注１）

⑨ 平成２９年９月３０日において大学に３年以上在学し，本学の大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注１）

⑩ 大学に３年以上在学した者，外国において学校教育における１５年の課程を修了した者，外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１５年の課程を修了した者又は我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で，本大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注１）

⑪ 学校教育法第１０２条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（注１）

⑫ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成２９年９月３０日までに２２歳に達する者（注２）

（注１）上記（２）⑧・⑨・⑩・⑪で出願しようとする者は，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと

（注２）上記（２）⑫で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと

３．選抜方法

入学者の選抜は，専門試験と面接の結果を総合して判定します。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とします。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施します。

	選　　抜　　方　　法
専門試験	①　志望するコースに係わる卒業論文の内容（志望するコースに係わる卒業論文を履修していない者は入学後の研究計画）について５分程度の発表を行います。 ②　①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項

専門試験では予め，卒業論文の計画および内容（入学後の研究計画）についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

試験当日の集合時刻及び試験開始時刻については出願期間終了後に送付する受験者心得をもってお知らせします。

月　　日	専　　攻	コ　ー　ス	選　抜　方　法	試験場所
平成２９年 ８月２６日（土）	農学専攻	アジア展開農学	専門試験 面　　接	農学部
		実践農食科学		
		応用植物科学		
		地域共生		

５．出願手続

（１）提出書類等

志願者は，下記提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込振込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注　３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。
イ　**振替払込振込受付証明書**と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認のうえ受け取ること。
ウ　**振替払込振込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　別添の「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。
イ　納入後は，必ず「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」を受け取ること。
ウ　「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで 納入する場合＞

ア　e-apply(イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ： http://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。
イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のあるURLよりアクセスすること。
ウ　PDFファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。
エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
オ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

（注　１）　振込時の振込手数料は，振込人負担となる。
（注　２）　提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。
（注　３）　本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は６ページの〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に，宛先記入のうえ，１２０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。
（注　４）　コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。
〈お問合わせ先〉(株)ディスコ「学び・教育」出願・申込サポートセンター
（電話　０１２０－７０８８９８）

提出書類等	摘　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の様式。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の様式。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の様式。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(5) 卒業（見込）証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(6) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒に宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記し，速達郵便料金の切手３６２円分を貼付すること。
(7) 学士の学位授与（申請）証明書	出願資格（２）②に該当する者は，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与された旨明記された証明書，又は同機構に学士の学位授与の申請をしている旨を明記された証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。
(8) 学士学位に相当する学位の授与（申請）証明書	出願資格（２）⑧に該当する者は，学士の学位に相当する学位が授与された旨明記された証明書，又は学位授与の申請をしている旨を明記した証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。
(9) 英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEIC-IPテストのScore Report(受験者用控えスコア票) **※注意事項3 i).参照** ③ TOEFL-iBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ④ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ TOEFL-ITPのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) **※注意事項3 i).参照** ⑥ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) ※受験時期は問わない

注意事項

１．出願資格（２）⑫に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。

２．志望する指導教員の専門分野および研究概要については，１７～１９ページを参照のこと。

３．提出書類(９)での注意点を以下に記す。

ｉ）②および⑤のスコア票には，記載事項が公式に認定されていることを示す実施団体の公印がありません。②または⑤で出願する場合には，記載事項に誤りがない旨を明記した公的な文書を実施団体(大学等)に申請しておき，出願時に提出すること。ただし，本学で受験したものについては，公的な文書の申請及び提出の必要はない。

ⅱ）TOEIC，TOEFL，IELTS試験の成績評価証明書が届くまでに期間を要すため，提出日に間に合うように受験すること。なお，出願時に有効な成績評価証明書が提出できない場合は，出願を受理しない。

提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間

平成２９年７月３１日（月）から８月４日（金）まで（期間内必着）

期限後に到着したものは受理しませんので，早めに出願するように注意してください。

（３）出願方法

・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月４日（金）までに**必着**のこと。

・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時００分から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に６ページの７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出してください。

（４）受験票等の送付について

・ 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。

・ 受験票等が届かない場合は，６ページの７．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。

・ 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに６ページの７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願にあたっては，予め志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表

・ 平成２９年９月８日（金）１３時に農学部掲示板に掲示するとともに，合格者本人に郵送で通知する。

・ 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。

・ なお，農学部ホームページ上でも合格者の受験番号を発表（１４時以降）するが，これは補助的なものであり，上記の掲示による合格者発表，又は郵送される合格通知書により確認すること。
農学部ホームページ：【http://www.agr.ibaraki.ac.jp/】

７．その他

（１）入学料及び授業料
入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）

（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，授業料免除制度により選考のうえ授業料の全額又は半額が免除されることがある。

（２）奨学金について
希望者は，日本学生支援機構の奨学金制度により選考のうえ奨学生に採用されることがある。

（３）**注意事項**
① 試験当日は必ず**「受験票」**及び**「（出願時に提出した）英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は,出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は，検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り,予め確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９

平成２９年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学社会人特別入試第２次学生募集要項

日本の大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生は，一般入試を受験することになるので注意すること。

１．専攻及び募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。
２．日本の大学ではない大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生の場合は，外国人留学生特別入試学生募集要項（１１ページ以降）による。

２．出願資格

出願資格は以下の（１）～（３）を満たしている者とする。
（１）入学時に１年以上の社会的経験（企業・官公庁・教育機関等での就業（家事従事等の経験を含む。））を有する又は有する見込みであること
（２）**TOEFL，TOEIC，IELTS試験のいずれか一つを受験していること（受験時期は問わない）**
（３）次の各号のいずれかに該当すること。
① 大学を卒業した者
② 学校教育法第１０４条第４項の規定により学士の学位を授与された者
③ 文部科学大臣が指定した者
④ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成２９年９月３０日までに２２歳に達する者（注）
（注）上記（３）④で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。

３．選抜方法

入学者の選抜は，専門試験と面接の結果を総合して判定します。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とします。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施します。

	選　抜　方　法
専門試験	① 志望するコースに係わる入学後の研究計画について５分程度の発表を行います。 ② ①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項
専門試験では予め，入学後の研究計画についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

試験当日の集合時刻及び試験開始時刻については出願期間終了後に送付する受験者心得をもってお知らせします。

月　　日	専　　攻	コ　ー　ス	選　抜　方　法	試験場所
平成２９年 ８月２６日（土）	農学専攻	アジア展開農学	専門試験 面　接	農学部
		実践農食科学		
		応用植物科学		
		地域共生		

５．出願手続

（１）提出書類等

志願者は，下記提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込振込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注　３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。

イ　**振替払込振込受付証明書**と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認のうえ受け取ること。

ウ　**振替払込振込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。

エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　別添の「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。

イ　納入後は，必ず「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」を受け取ること。

ウ　「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。

エ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで 納入する場合＞

ア　e-apply(イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ： http://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。

イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のあるURLよりアクセスすること。

ウ　PDFファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。

エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。

オ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

（注　１）　振込時の振込手数料は，振込人負担となる。

（注　２）　提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。

（注　３）　本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は９ページ下部の〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に，宛先記入のうえ，１２０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。

（注　４）　コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。

〈お問合わせ先〉(株)ディスコ「学び・教育」出願・申込サポートセンター

（電話　０１２０－７０８８９８）

提出書類等	摘　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の様式。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の様式。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の様式。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(5) 卒業証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(6) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒を用意すること。封筒に宛先（住所，氏名，郵便番号）を明記し，速達郵便料金の切手３６２円分を貼付して同封すること。
(7) 学士の学位授与（申請）証明書	出願資格（３）②に該当する者は，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与された旨明記されたもの。
(8) 英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEIC-IPテストのScore Report(受験者用控えスコア票) **※注意事項3　ｉ). 参照** ③ TOEFL-iBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ④ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ TOEFL-ITPのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) **※注意事項3　ｉ). 参照** ⑥ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) ※受験時期は問わない

注意事項

１．出願資格（3）④に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。

２．志望する指導教員の専門分野および研究内容については，１７～１９ページを参照のこと。
３．提出書類(8)での注意点を以下に記す。
ｉ）②および⑤のスコア票には，記載事項が公式に認定されていることを示す実施団体の公印がありません。②または⑤で出願する場合には，記載事項に誤りがない旨を明記した公的な文書を実施団体(大学等)に申請しておき，出願時に提出すること。ただし，本学で受験したものについては，公的な文書の申請及び提出の必要はない。
ⅱ）TOEIC，TOEFL，IELTS試験の成績評価証明書が届くまでに期間を要すため，提出日に間に合うように受験すること。なお，出願時に有効な成績評価証明書が提出できない場合は，出願を受理しない。

提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間
平成２９年７月３１日（月）から８月４日（金）まで（期間内必着）
期限後に到着したものは受理しませんので，早めに出願するように注意してください。

（３）出願方法
・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月４日（金）までに**必着**のこと。
・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時００分から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に下記の９．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出してください。

（４）受験票等の送付について
・ 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。
・ 受験票等が届かない場合は，下記の９．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。
・ 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに下記の９．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願にあたっては，予め志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表

・ 平成２９年９月８日（金）１３時に農学部掲示板に掲示するとともに，合格者本人に郵送で通知する。
・ 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。
・ なお，農学部ホームページ上でも合格者の受験番号を発表（１４時以降）するが，これは補助的なものであり，上記の掲示による合格者発表，又は郵送される合格通知書により確認すること。
農学部ホームページ：【http://www.agr.ibaraki.ac.jp/】

７．教育方法の特例

大学院設置基準第１４条の特例により，大学院の課程において，教育上特別の必要があると認められる場合には，夜間その他の特定の時間又は時期において，授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を受けることができる。

８．長期履修学生制度

・ この制度は，職業を有している等の事情により修学の困難な学生に対して，標準修業年限（２年）を超えて一定期間（最長４年）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することができるものである。教育課程や履修すべき総単位数及び授業料は標準修業年限のものと同じなので，単年度あたりの時間的負担や経済的負担は相当軽減されることになる（ただし，授業料が改定された場合は，改定後の金額を基に再計算する）。
・ 状況の変化により長期履修期間で修了できない場合には，認められた履修期間に２年間を加えた期間，在学することができる。このうち，長期履修期間を超えた期間については留年扱いとなり，通常の授業料が適用されることになるので注意を要する。
・ この制度の詳細については，下記の９．その他に記載の〈問い合わせ先〉に問い合わせること。なお，合格者に対しては改めて通知する。

９．その他

（１）入学料及び授業料
入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）
（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，授業料免除制度により選考のうえ授業料の全額又は半額が免除されることがある。

（２）奨学金について
希望者は，日本学生支援機構の奨学金制度により選考のうえ奨学生に採用されることがある。

（３）**注意事項**
① 試験当日は必ず**「受験票」**及び**「（出願時に提出した）英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は，出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は，検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り，予め確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９

平成２９年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学外国人留学生特別入試第２次学生募集要項

本研究科に入学を志願する留学生（日本国以外の国籍を有する者）の入試は，この要項によるものとする。**ただし，日本の大学を卒業または卒業見込みの者は，外国人留学生特別入試では受験できないので注意すること。**

１．専攻及び募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。

２．出願資格

出願資格は以下の（１）～（４）を満たしている者とする。

（１）日本の国籍を有しない者

（２）出入国管理及び難民認定法における「留学」の在留資格を有する者又は大学院入学後に在留資格を「留学」に変更できる者

（３）**TOEFL，TOEIC，IELTS 試験のいずれか一つを受験している者（受験時期は問わない）**

（４）次の各号のいずれかに該当すること。

① 外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者又は平成２９年９月までに修了見込みの者

② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び平成２９年９月３０日までに修了見込みの者

③ 文部科学大臣の指定した者

④ 外国の大学その他の外国の学校において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成２９年９月までに授与される見込みの者（注１）

⑤ 外国において学校教育における１５年の課程を修了し，本大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注１）

⑥ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成２９年９月３０日までに２２歳に達する者（注２）

（注１） 上記④・⑤で出願しようとする者は，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。

（注２） 上記⑥で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。

＊出願資格について疑問がある場合は，予め茨城大学大学院農学研究科入試係（電話　０２９－８８８－８５１９）に照会のこと。

３．選抜方法

入学者の選抜は，専門試験と面接の結果を総合して判定します。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とします。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施します。

	選　　抜　　方　　法
専門試験	①　志望するコースに係わる入学後の研究計画について５分程度の発表を行います。 ②　①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項

専門試験では予め，入学後の研究計画についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

試験当日の集合時刻及び試験開始時刻については出願期間終了後に送付する受験者心得をもってお知らせします。

月　　日	専　　攻	コ　ー　ス	選　抜　方　法	試験場所
平成２９年 ８月２６日（土）	農学専攻	アジア展開農学	専 門 試 験 面　　接	農学部
		実践農食科学		
		応用植物科学		
		地域共生		

５．出願手続

（１）提出書類等

出願者は，下記提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込振込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注　３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。
イ　**振替払込振込受付証明書**と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認のうえ受け取ること。
ウ　**振替払込振込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　別添の「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。
イ　納入後は，必ず「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」を受け取ること。
ウ　「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで 納入する場合＞

ア　e-apply(イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ： http://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。
イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のあるURLよりアクセスすること。
ウ　PDFファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。
エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
オ　出願期間最終日の納入受付時間は１５時までとなっているので，注意すること。

（注　１）　振込時の振込手数料は，振込人負担となる。
（注　２）　提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。
（注　３）　本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は１３ページ下部の〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に，宛先記入のうえ，１２０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。
（注　４）　コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。
〈お問合わせ先〉(株)ディスコ「学び・教育」出願・申込サポートセンター
（電話　０１２０－７０８８９８）

（注　５）**日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している外国人留学生の場合，検定料は不要である。**

提出書類等	摘　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の様式。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の様式。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の様式。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(5) 卒業・修了（見込）証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(6) 学士学位に相当する学位の授与（申請）証明書	出願資格（４）④に該当する者は，学士の学位に相当する学位が授与された旨明記されたもの，又は学位授与の申請をしている旨を明記した証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。

(7) 成績評価証明書	TOEFL，TOEIC，IELTS試験のいずれか一つの成績評価証明書の写しを１部提出すること。受験時期は問わない。なお，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。
(8) 住民票 又は入国査証の写し	住民票の場合は市区町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記されたもの。 **発行から３ヶ月以内**のものに限る。
(9) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒を用意すること。封筒に宛先（住所，氏名，郵便番号）を明記し，速達郵便料金の切手３６２円分を貼付して同封すること。

注意事項

１．提出書類のうち日本語以外の言語で記載されたものは，**日本語の訳文**をつけること。
２．出願資格（４）⑥に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。
３．日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している外国人留学生は「日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している」旨の証明書を提出すること。
４．志望する指導教員の専門分野および研究内容については，１７～１９ページを参照のこと。
５．卒業（修了）証明書もしくは卒業（修了）見込み証明書に関しては，付加的な書類の提出を求めることがある。

提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間
平成２９年７月３１日（月）から８月４日（金）まで（期間内必着）
期限後に到着したものは受理しませんので，早めに出願するように注意してください。

（３）出願方法
・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月４日（金）までに**必着**のこと。
・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時００分から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出してください。

（４）受験票等の送付について
・ 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。
・ 受験票等が届かない場合は，下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。
・ 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願にあたっては，予め志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表

・ 平成２９年９月８日（金）１３時に農学部掲示板に掲示するとともに，合格者本人に郵送で通知する。
・ 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。
・ なお，農学部ホームページ上でも合格者の受験番号を発表（１４時以降）するが，これは補助的なものであり，上記の掲示による合格者発表，又は郵送される合格通知書により確認すること。
農学部ホームページ：【http://www.agr.ibaraki.ac.jp/】

７．その他

（１）入学料及び授業料
入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）

（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，授業料免除制度により選考のうえ授業料の全額又は半額が免除されることがある。

（２）**注意事項**
① 試験当日は必ず**「受験票」**及び**「（出願時に提出した）英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は，出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は，検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り，予め確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９

○事前審査（出願資格認定審査）について

一般入試出願資格（２）⑧・⑨・⑩・⑪及び外国人留学生特別入試出願資格（４）④・⑤で出願しようとする者については，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出て，次の書類を下記期日までに提出すること。

事前審査の取扱いは，次のとおりとする。

（１）提出書類及び提出期限

① 入学試験出願資格認定申請書（本研究科所定用紙）
② 成績証明書
③ その他本研究科が必要と認める書類
④ 返信用封筒〔長形３号（１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ），郵便番号・住所・氏名を明記，
３６２円切手（速達郵便料金）貼付〕

上記①～④までの書類等を，**平成２９年７月７日（金）**までに農学研究科入試係に持参又は郵送**（必着）**すること。
持参の場合の受付時間は午前９時００分から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時まで。

（２）提出先

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　茨城大学大学院農学研究科入試係

（３）事前審査の結果通知

事前審査の結果は，平成２９年７月２１日（金）までに農学研究科長より本人宛て郵送（速達）で通知する。

○個別の入学資格審査（出願資格審査）について

１．一般入試の出願資格（２）⑫，社会人特別入試の出願資格（３）④，外国人留学生特別入試の出願資格（４）⑥において，個別の入学資格審査（出願資格審査）により出願資格が認められる者は，次のとおりとする。

短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者（見込みを含む）など大学卒業資格を有していない者であっても，本大学院における個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査（出願資格審査）による『２２歳に達した者』の解釈については，平成２９年９月３０日までに出願資格該当年齢に達した者とする。
個別の入学資格審査（出願資格審査）を希望する者は，出願前に下記まで問い合わせること。
茨城大学大学院農学研究科入試係　電話：０２９－８８８－８５１９

２．上記の個別の入学資格審査（出願資格審査）の取扱いは，次のとおりとする。

（１）提出書類

① 入学試験出願資格個別審査申請書（本研究科所定の用紙）
② 出願理由書（本研究科所定の用紙）
③ 履歴書（本研究科所定の用紙）
④ 最終学校の卒業（修了）（見込み）証明書（生年月日が記載されているもの）〈原本〉
〔なお，卒業証明書に生年月日が記載されていないものは，生年月日が記載されているもの（パスポート，運転免許証または健康保険証）の写し。〕
⑤ 最終学校の学業成績証明書〈原本〉〈**厳封**〉
⑥ 返信用封筒〔長形３号（１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ〕，郵便番号・住所・氏名を明記，
３６２円切手（速達郵便料金）貼付〕

◆ 提出書類のうち，外国語によるものは**日本語の訳文をつける**こと。

（２）申請手続

上記①～⑥の書類等を，**平成２９年７月７日（金）**までに農学研究科入試係に持参又は郵送**（必着）**すること。
持参の場合の受付時間は午前９時００分から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時まで。
なお，郵送の場合は必ず**書留速達郵便**とし，**期間内必着**とする。

（３）提出先

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　茨城大学大学院農学研究科入試係

（４）個別の入学資格審査（出願資格審査）の結果通知

平成２９年７月２１日（金）までに農学研究科長から本人宛郵送（速達）により通知する。

（５）個別の入学資格審査（出願資格審査）における選考基準

最終学校の学業成績・履歴書及び出願理由書等を総合的に審査して決定する。

（６）個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格が認められた場合，本研究科入学試験の出願手続ができる。
出願手続の際に，本研究科通知書の写しを提出すること。

○個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）に則り，出願書類等により志願者から提出された個人情報については，入学者選抜に係る用途にのみ使用し，他の目的に利用，又は提供することはありません。

○入学試験個人成績の開示について

平成２９年度一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試の個人成績を，下記により受験者本人に限って開示します。

①申込期間等　平成２９年１１月１日（水）から１１月３０日（木）まで　　９時から１７時
（ただし，土・日曜日及び祝日を除く。）
②申　込　者　**不合格受験者本人に限ります。**
③申 込 方 法　次の書類を持参のうえ来学し，所定の用紙により申し込んでください。
○ 本学の受験票
○ 本人確認のできる書類（学生証，免許証，パスポート等）
○ 返信用封筒（長形３号〔１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ〕）
申請者の郵便番号・住所・氏名を記入の上，５１２円分（書留料金）の切手を貼り付けてください。
なお，電話での申し込みについては受け付けておりません。
④申　込　先　茨城大学大学院農学研究科入試係（茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１）
⑤開 示 方 法　受験者本人宛に，書留郵便で後日送付します。
⑥開 示 内 容　段階別（３段階程度）に区分して開示します。
⑦そ　の　他　順位については開示しません。**不合格者が５名未満の場合，開示しません。**

茨城大学大学院農学研究科担当教員の研究概要 （1/3）

専攻	教員氏名	専門分野		研究概要	担当コース
農学専攻	青柳　陽介	動物栄養生理学		動物の酸化ストレス制御に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	浅木　直美	作物学		持続的な作物栽培技術の開発に関する研究 作物−土壌間の炭素および窒素動態に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	朝山　宗彦	分子生命科学		藻の分子生物学ならびにバイオテクノロジーに関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	安西　弘行	遺伝子工学	◇	遺伝子工学的手法による有用タンパク質の植物での生産に関する研究 接ぎ木を介した植物のエピゲノム編集に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	石川　祐子	食品機能学	※	食品の抗炎症・抗酸化活性などの機能性に関する研究	実践農食科学コース
	伊丹　一浩	農業経済学		農村史研究・環境史研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	井上　栄一	園芸学		園芸生産物の品質制御に関する生理・遺伝学的研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	上塚　浩司	動物保健衛生学		留鳥の保有するウエルシュ菌(*Clostridium perfringens*)に関する疫学的研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	内田　晋	環境経済学		農業の環境影響評価に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	大久保　武	動物育種学		サイトカイン受容体の細胞内情報伝達機構に関する研究 家畜・家禽の摂食および代謝関連遺伝子の単離と機能解析	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	岡山　毅	農業機械学		深度カメラを用いた動物行動および植物生育の3次元解析	アジア展開農学コース 地域共生コース
	小川　恭喜	畜産物科学		動物のサイトカイン産生・脂質代謝に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	金澤　卓弥	動物細胞工学		乳腺細胞の決定および分化の分子細胞生物学的解析 精巣構成細胞の増殖および分化の分子機構	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	北嶋　康樹	応用動物昆虫学		ハダニ及び昆虫の生態と防除に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	木下　嗣基	地球情報学		地理情報解析およびモデルによる将来予測に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	久保山　勉	植物育種学		植物における生殖隔離機構，他殖性，花の諸形質に関する遺伝的解明と応用に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	久留主　泰朗	分子微生物学		細菌プラスミドの安定分配システムの分子解析	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	黒田　久雄	水質水文学		窒素汚染と窒素浄化に関する研究 農村地域の水環境に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	上妻　由章	食品機能学、応用生物化学		食品素材等中の生理活性成分（プロテアーゼインヒビター、レクチンなどの機能性タンパク質や酵素）の探索，構造・機能解析及び応用	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	國府方　吾郎	植物多様性保全学	※※	維管束植物における分子・染色体データを用いた系統分類に関する研究 絶滅危惧植物の保全に関する研究	応用植物科学コース
	小島　俊雄	生物化学		ダイズの環境ストレス応答機構の解明とストレス耐性品種の開発	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	後藤　哲雄	応用動物学		ハダニ類の分類と系統関係に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	小針　大助	応用動物行動学	＊	展示動物および家畜のアニマルウェルフェアに配慮した動物行動学的研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	小林　久	農村計画学		農村地域の資源・環境管理および小水力・農村グリッド開発に関する計画学的研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	小松﨑　将一	農業安全管理学	＊	有機農業および持続的農業の技術開発に関する研究 農業福祉および園芸療法に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	佐藤　達雄	施設生産技術学	＊	作物における熱ショック誘導病害抵抗性のメカニズムと応用に関する研究 施設栽培における有機質肥料やリアルタイム生育管理を活用したの環境負荷軽減型栽培技術	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	白岩　雅和	食品生化学		植物性食品素材に含まれる生理活性成分に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース

＊印はフィールドサイエンス教育研究センターにおいて行う。
◇印は茨城大学遺伝子実験施設において行う。
※印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
※※印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。
△印の教員は平成31年3月に定年により退職予定。当該教員の指導を希望する場合は、当該教員と連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
☆印は募集せず。

茨城大学大学院農学研究科担当教員の研究概要 （2/3）

専攻	教員氏名	専門分野		研究概要	担当コース
農学専攻	鈴木　穂高	食品衛生学		魚貝毒に関する研究 食中毒菌に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	鈴木　義人	化学生態学		植物と他生物との化学的相互作用に関する研究 植物の生長調節物質に関する研究 植物に含まれる機能性成分の研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	田附　明夫	植物生理学		野菜の光合成産物欠乏に伴う遺伝子発現に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	田中　信幸	植物分類学	※※	種子植物の分類学的研究および資源植物学的研究	応用植物科学コース
	七夕　小百合	作物生産技術学	＊	マメ科植物の根粒形成・窒素固定活性に関する研究 地域内資源循環型栽培技術の開発に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	長南　茂	食品生化学		細胞内コエンザイムA代謝に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	戸嶋　浩明	生物有機化学		生理活性物質の合成研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	豊田　淳	動物生化学		社会心理ストレスへの抵抗性・脆弱性を決定するメカニズムに関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	中石　克也		☆		
	中川　光弘	農業経済学		先進国と途上国の農村開発戦略に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	長澤　淳	食料情報学		食料シミュレーションに関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	中島　弘美	動物機能形態学		硬組織（骨）と軟組織（靭帯・腱）の付着に関する研究 家畜・家禽の感染症と腫瘍に関する調査研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	中島　雅己	植物病理学		植物病原菌の病原性発現機構に関する研究 植物病害のバイオコントロールに関する研究 植物の誘導抵抗性を利用した病害防除に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	中平　洋一	植物分子生物学		葉緑体工学を用いた有用物質生産に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	中村　彰宏	食品保蔵学		多糖類の食品における物性機能に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	成澤　才彦	微生物生態学		エンドファイトと植物の共生メカニズムに関する研究 エンドファイトを利用した環境浄化や農耕不適地での作物栽培に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	西川　邦夫	農政学		フィールドワークに基づいた農業政策・農業経営に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	西澤　智康	地圏生態化学		地圏生態系微生物の群集構成および機能に関する研究 土壌細菌−植物間および微生物間相互作用に関する研究 生理活性物質を生産する微生物のゲノム生態学的研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	西原　宏史	応用微生物学		微生物水素酸化系・炭素固定系の解析と物質生産反応への利用，水素酸化酵素ヒドロゲナーゼの解析と利用に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	西脇　淳子	環境土壌物理学		地圏環境中での環境影響物質の動態に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	新田　洋司	作物学		イネ科作物穀粒の登熟および品質に関する形態学的・生理学的研究 作物の根系形成に関する形態学的研究 バイオ燃料作物の栽培制御およびバイオマス生産に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	長谷川　守文	天然物化学		イネの動的病害防御物質の生物有機化学研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	福与　徳文	地域計画学		地域活性化のための計画手法に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	舟根　和美	応用酵素化学、応用微生物学	※	機能性オリゴ糖の微生物生産制御および酵素合成に関する研究と食品利用開発	実践農食科学コース
	古谷　綾子	植物病理学	◇	植物病原細菌の病原性機構に関する研究 植物細菌病害のバイオコントロールに関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース

＊印はフィールドサイエンス教育研究センターにおいて行う。
◇印は茨城大学遺伝子実験施設において行う。
※印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
※※印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。
△印の教員は平成31年3月に定年により退職予定。当該教員の指導を希望する場合は、当該教員と連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
☆印は募集せず。

茨城大学大学院農学研究科担当教員の研究概要 （3/3）

専攻	教員氏名	専門分野		研究概要	担当コース
農学専攻	前田　滋哉	環境水理学		流域における水質管理や魚類生息場の保全	アジア展開農学コース 地域共生コース
	牧山　正男	農村計画学		過疎地の再生に関する研究～特に移住・定住の促進施策に着目して	アジア展開農学コース 地域共生コース
	増冨　祐司	農業気象情報学		作物シミュレーションモデルを用いた温暖化影響評価・適応策に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	宮口　右二	畜産物科学		飼料および加工技術による高品質な畜産製品の開発に関する研究 未利用食料資源の有効利用に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	村井　良徳	植物化学適応学	※※	各種植物におけるフェノール化合物のプロファイリング 植物におけるフェノール化合物の機能に関する研究	応用植物科学コース
	毛利　栄征	施設工学		ため池などの農業土木施設の減災対策に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース
	望月　佑哉	園芸学		園芸作物の安定生産技術および鮮度保持技術に関する研究	アジア展開農学コース 応用植物科学コース
	森　英紀	動物遺伝資源学	△	有用動物の細胞遺伝学的研究 希少動物の人工繁殖に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	安江　健	応用動物行動学		家畜の行動と人の生活への活用に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	八巻　幸二	食品機能	※△	脂質代謝に関わる生活習慣病を予防軽減するための機能性評価法開発と有効な食品成分の探索と解析	実践農食科学コース
	鎗田　孝	食品安全分析学		食品汚染物質・残留物質の分析法に関する研究	アジア展開農学コース 実践農食科学コース
	吉田　貢士	環境水文学		土壌－植生－大気系における水・物質循環に関する研究	アジア展開農学コース 地域共生コース

＊印はフィールドサイエンス教育研究センターにおいて行う。
◇印は茨城大学遺伝子実験施設において行う。
※印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
※※印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。
△印の教員は平成31年3月に定年により退職予定。当該教員の指導を希望する場合は、当該教員と連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
☆印は募集せず。

〔一般入試用〕

平成 29 年度 茨城大学大学院農学研究科志願者名票[10 月入学 第２次]

ふりがな 氏　　名		男 ・ 女	昭和 平成　　年　　月　　日生 （　　歳）	受験 番号	※
志望コース		志望指導教員氏名			
出願資格	大学　　学部　　学科　平成　　年　　月　卒　業 卒業見込				
本　　籍					
現 住 所	〒				
連 絡 先	〒 （電　話：　　） （携帯電話：　　）				
保証人　氏　名		職 業		続 柄	
保証人　現住所	〒 （電　話：　　）				
合格通知用宛先 書類送付先	該当する□にチェックを入れる。 □　現住所と同じ □　連絡先と同じ □　保証人の現住所と同じ				

履　　歴　　書

	年　　月	履　　歴　　事　　項
学歴（高校以上）		
職歴		

注１．※印欄は記入しないこと。
　２．訂正する場合は，二重線で抹消して訂正印を押してください。
　３．志望するコースの教育研究内容等については，予め志望する指導教員に問い合わせをし，確認しておくこと。
　４．現住所，連絡先，保証人の現住所及び書類送付先は，提出後変更があった場合は直ちに申し出ること。

〔一般入試用〕

平成29年度　茨城大学大学院農学研究科

受 験 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　名	
志 望 コ ー ス	コース

注　1．※印欄は記入しないこと。
　　2．この受験票は試験当日必ず持参すること。

切り取り線

切り取り線

切 り 取 り 線

〔一般入試用〕

平成29年度　茨城大学大学院農学研究科

写 真 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　名	
志 望 コ ー ス	コース

写 真 貼 付 欄
（縦4cm×横3cm）

出願前３ヶ月以内撮影
正面上半身無帽

注　※印欄は記入しないこと。

〔一般入試用〕

受験番号	※

平成 29 年度 茨城大学大学院農学研究科志望理由書[10 月入学 第２次]

ふりがな 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※　印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入にあたっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

〔社会人特別入試用〕

平成 29 年度 茨城大学大学院農学研究科志願者名票[10 月入学 第２次]

ふりがな 氏　　名		男 ・ 女	昭和 平成　　年　　月　　日生 （　　歳）	受験 番号	※
志望コース		志望指導教員氏名			
出願資格	大学　　学部　　学科　平成　　年　　月　卒　　業				
本　　籍					
現 住 所	〒				
連 絡 先	〒 （電　話：　　） （携帯電話：　　）				
保証人	氏　名		職 業		続 柄
	現住所	〒 （電　話：　　）			
合格通知用宛先 書類送付先	該当する□にチェックを入れる。 □　現住所と同じ □　連絡先と同じ □　保証人の現住所と同じ				

履　　歴　　書

	年　　月	履　　歴　　事　　項
学歴（高校以上）		
職歴		

注１．※印欄は記入しないこと。
　２．訂正する場合は，二重線で抹消して訂正印を押してください。
　３．志望するコースの教育研究内容等については，予め志望する指導教員に問い合わせをし，確認しておくこと。
　４．現住所，連絡先，保証人の現住所及び書類送付先は，提出後変更があった場合は直ちに申し出ること。

〔社会人特別入試用〕

平成29年度　茨城大学大学院農学研究科

受 験 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　名	
志 望 コ ー ス	コース

注　１．※印欄は記入しないこと。
　　２．この受験票は試験当日必ず持参すること。

切り取り線

切り取り線

切 り 取 り 線

〔社会人特別入試用〕

平成29年度　茨城大学大学院農学研究科

写 真 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　名	
志 望 コ ー ス	コース

写 真 貼 付 欄
（縦4cm×横3cm）

出願前３ヶ月以内撮影
正面上半身無帽

注　※印欄は記入しないこと。

〔社会人特別入試用〕

受験番号	※

平成 29 年度 茨城大学大学院農学研究科志望理由書[10 月入学 第２次]

ふりがな 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※　印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入にあたっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

〔外国人留学生特別入試用〕

平成 29 年度(2017) 茨城大学大学院農学研究科志願者名票[10 月入学 第２次]

受験番号	※

氏　名	フリガナ		志望コース	コース
	自国語			
	フリガナ		志望指導教員氏名	
	ローマ字			
生年月日	年　月　日生（　歳）		性　別	男　・　女
国　籍		在留資格		在留期間	年　月　日から 年　月　日まで
出願資格	大学　学部　学科　年　月　日　卒業 卒業見込			

日本における	本人の住所	〒 電話（　）　― 携帯電話（　）　―			
	身元保証人	氏　名		本人との関係	
		住　所	〒 電話（　）　―		
合格通知に関する受信場所		〒 様方　電話（　）　―			

履　歴　書（学歴は小学校入学時から記入すること。）			
区分	年・月　年・月	修学年数	記載事項
学歴	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
職歴	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		

（注意）１．※欄以外は本人が直筆で記入すること。
２．訂正する場合は，二重線で抹消して訂正印を押してください。
３．志望するコースの教育研究内容等については，予め指導教員に問い合わせをし，確認しておくこと。
４．年号は西暦，欧文は活字体で記入すること。
５．氏名の欄は，ファミリー・ファースト・ミドルネームの順とし，フリガナはカタカナで記入すること。
６．国籍，在留資格及び在留期間は，住民票又は入国査証に記載されているものを記入すること。
７．日本における身元保証人は，志願者の学費その他について保証できる者であること

〔外国人留学生特別入試用〕

平成29年度(2017)　茨城大学大学院農学研究科

受 験 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号		※
氏名	フリガナ 氏　　名 ローマ字	年　　月　　日生　男・女
国　　籍		
志望コース		コース

注　1．※印欄は記入しないこと。
　　2．本人が直筆で記入すること。
　　3．この受験票は試験当日必ず持参すること。

切り取り線　　切り取り線

切り取り線

〔外国人留学生特別入試用〕

平成29年度(2017)　茨城大学大学院農学研究科

写 真 票［10月入学 第2次］

受　験　番　号	※
フリガナ 氏　　名 ローマ字	
志望コース	コース

写真貼付欄
（縦4cm×横3cm）

出願前３ヶ月以内撮影
正面上半身無帽

注　1．※印欄は記入しないこと。
　　2．本人が直筆で記入すること。

〔外国人留学生特別入試用〕

受験番号	※

平成 29 年度(2017) 茨城大学大学院農学研究科志望理由書[10 月入学 第２次]

フリガナ 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※　印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入にあたっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください（インターネット登録不要）

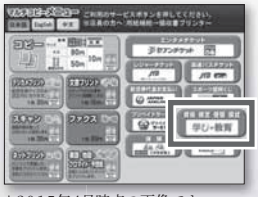
1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

http://www.sej.co.jp

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払
▼

＊2015年4月時点の画像です。

LAWSON Loppi / MINI STOP Loppi

http://www.lawson.co.jp　http://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。

「各種申込（学び）」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い
▼

あなたと、コンビに、FamilyMart Famiポート

http://www.family.co.jp

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求（学び・教育）**」よりお申込みください。

申込・請求
↓
学び・教育
↓
各種（入学検定料等）お支払いサービス
▼

サークルK・サンクス Kステーション

http://www.circleksunkus.jp

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。

「学び・申込」
↓
各種（入学検定料等）のお支払い
▼

▼

茨城大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券／受付票**」を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

コンビニのレジでお支払いください。

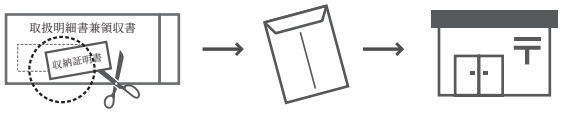
●端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi、Famiポート）または「受付票」（Kステーション）が出力されますので、**30分以内にレジにて**お支払いください。
●お支払い後は「取扱明細書」（マルチコピー機、Kステーション）または「取扱明細書兼領収書」（Loppi、Famiポート）を**受け取ってください。**

＊出願期間最終日の支払受付時間は15時までとなります。
＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
	入学検定料が5万円以上	648円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、出願書類とともに郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問合わせ先】学び・教育サポートセンター　http://e-apply.jp/　TEL 0120-202079　※コンビニ店頭ではお応えできません。